

5. 事例　—その3—

(1) 主訴 「シンナー等乱用」

(2) 対象 高等学校2年男子 A男

(3) 問題の概要

- 高等学校1年の夏休みに有職少年にさそわれ、数名ではじめてシンナーを吸引する。
- その後、回数も増え、来所時には毎日吸引している状態が続く、本人は、悪いと知りつつも、友達に誘われ、めいてい状態に浸っている。
- 学習意欲もなく、無断外泊、バイクの無免許、喫煙、飲酒等も行っており、学校不適応をおこしている。

(4) 資料・情報

① 生育歴

- 胎生期、乳幼児期には特に問題はない。
- 中学1年時に父親を交通事故で失う。
- 中学2年時に4月から9月までの4ヶ月間新聞配達を行った。

② 家族構成及び家庭環境

- 母は酒販売業、店の仕事におわれて子供の養育は放任状態である。
- 中学校1年の妹と小学校1年の弟との3人兄弟。

③ 諸検査・調査

<本人>

ア) Y-G性格検査 • 判定型A B型

- 情緒不安定、社会的不適応、積極的外向型であり、特に問題となる性格特性は、主観的で非協調性がめだつ。また慎重さを欠き衝動的な行動をとりやすい。

イ) 問題性予測検査(DAT)

- MPNタイプ、ASS得点124、危険ランクA
- 家庭不適応
 - 相談にのってくれない。 • 信用されていない。
- 学校不適応